

# 財っ子通信 平成29年度 第5号

文責 校長：三樹和幸

やりたいこと できることが増え

やらなければならないことが 確実に定着し みんなが伸びる学校

財光寺小学校

電話：54-2825

校長 Email:

zaikouji-a@miyazaki-c.ed.jp

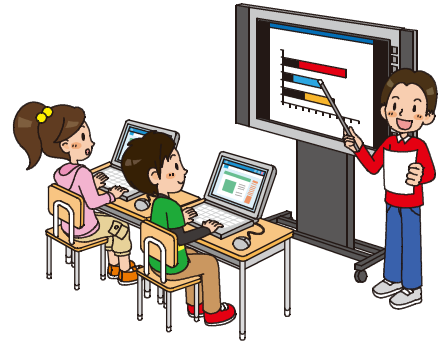
## 県民総ぐるみ運動

今月31日（火）に、県民総ぐるみ運動の一環で本校で、

- ① 中高生による実践発表
- ② 本校の先生方による授業  
(1年3組、4年3組、6年1組)
- ③ 参加者によるグループ協議

が、行われます。ここに参加するのは、県内の教職員はもちろん(各学校の管理職か地域連携担当職員)、学校教育に協力いただいている企業や個人です。

なぜ、本校で開催されるかということ、本校が、今年の1月に文部科学大臣表彰を受賞したからです。なぜ学ぶのか、なぜ働くのかを問い学び生きる力を育むのがキャリア教育です。本校の職員は昨年にも増して魅力的なプログラムを開発しており、その良さを県下に広げる機会にもなっています。



## 職員の動静のおしらせ

4月から、体調不良で休職しておりました、黒木明教諭が復帰に向けての準備を10月2日から始めています。今週からの2週間では、高学年児童に授業で関わります。

予定としては10月27日までです。

## うれしい伝統

先週の木、金曜日に、6年生の修学旅行を引率しました。そこで嬉しい会話を何度も耳にしましたので、紹介します。まずは、ガイドさんのお話です。

「これまで何度となく、修学旅行のバスガイドをしています。こんなにオンとオフの切り替えが上手な学校は初めてでした。」バスの中で日向が近くなったとき、ガイドさんが涙を流しながら褒めてくださいました。

また、知覧での昼食会場では、スタッフ数名がトイレで「以前に財光寺小学校が来たときも、態度がすばらしかったけど、今年もすばらしいよね。」といった会話をしていました。有り難い伝統です。

それを支える本校の児童と職員に大拍手です。

